

Gallery2122 オープン記念企画 Vol.2

コウミュキ個展 すってんころり、宵の裏庭

コウミさんインタビュー



—他のメンバーはあまりこのような場では露出をしないということで、今回はコウミュキのコウミさんが答えてくれます。よろしくお願いします。

よろしくお願いします。他の面々は別の仕事があって大概来れないので、いつも私です。

—展覧会のテーマについて教えてください。

普段は「野生」や「自然」、「転生」などをテーマに制作しています。

この展覧会では、座った犬の置物を立ち上がらせる彫刻作品、「Stand up!」シリーズを中心に、音や映像、冊子、シャボン玉自動装置などを組み合わせたインスタレーションで会場を構成しています。

—座った犬の置物を立ち上がらせる、「Stand up!」とは、どのような作品でしょうか。

家の玄関や庭先にある、量産された犬の置物は決まって「おすわり」のポーズをとっていますよね。私たちは中古市場に溢れるこのような犬の置物を買い集め、一旦破壊し、そして角材などを組み込むことで彼らを立ち上がらせています。お座りをした犬の銅像や置物にありがちな、従順さや健気さを思わせる姿勢から自由な姿へと転生させ、犬はこういう生き物である、という固定化された枠から彼らを解放する作品です。



会場にて撮影

—作品にはどういった意味が込められているのでしょうか。

何者であるかを強いる現代社会を私たちは生きています。それは量産型の犬の置き物と似ていますね。勇を鼓してそのような呪縛を断ち切り、自由な存在に生まれ変われるよう祈りを込めて制作しています。

—中古で購入してから、どうやって立ち上げるんですか？

トンカチで割って、木で繋いでいきます。もともと壊れているものはそのまま角材で脚を継ぎ足す形で楽ですね。ギュッと立ち上がる子もいれば、角材が大きく露出し骨組みの構造が見えて、立ち上がる過程が視覚的にわかるような子もいます。その後、顔となる部分を中心に、粘土を盛っていきます。量産された犬の置物たちはもちろん同じ顔をしていますよね。必要とされなくなった置物たちが、その同じ顔の「おすわり」から転生して、自然の中へと駆け出していくように施しています。

—あと、なんか毛が生えていますよね、表面もキラキラしていたり。

そうですね。素材としては動物の毛と、鉱物を砕いたものを使用していて、川とか草原とか雪とか、はたまた赤ちゃんのうぶ毛とか、自然の中にある風景を切り取って見たり、見立てたりしています。そうすることで犬や私たちの持つ太古の記憶を呼び覚ますと同時に、存在を内包してきた自然や環境を、鑑賞する人々に思い起こさせることを試みています。



—空間構成について教えてください。

まず入り口に、獅子の軌跡を描いたドローイングがあります。中へ入ると、正面奥に<"Stand up!">シリーズが目について、スポットライトの光により、立ち上がった犬たちの影が壁に伸びています。その手前では、プロジェクターから水を張った器に映像が投影されています。これは<Animals Are Spinning Stars>という作品です。映し出されているのは、立ち上がる前の置物たちが、暗闇で星のようにくるくると回る映像で、水に反射させることで揺らめきとともに左手の壁に写っています。その周りでは、まだ立ち上がる前の犬たちが、座った姿勢ですってんころりと転がっていて、右側に椅子が並んでいます。そこで座って<かけてあげる、アイリス>（冊子）が読めます。冊子は目立たない感じで置いてあるんですが、実は読むと全体的な解像度がじわっと高まるものです。「アイリス」が作品の全てに関わっていて、キーワードになっています。この冊子に近づくとセンサーが反応し、シャボン玉が空間を漂い始め、会場では鈴虫の鳴き声が絶えず聞こえている・・・という感じです。ぼーっと座って鑑賞していると、隅っこの方に小さな犬の映像作品を見つけることができます。また、奥の<"Stand up!">に鑑賞者が近づこうとすると自身の影が逆光となり、犬たちのいる空間に重なる仕様なんですけど、これは作品と観客にある境目を曖昧にすることを試んでいます。

そして一応、この展示にはストーリーがあって。

立ち上がった犬、<"Stand up!">たちが、皆が寝静まった頃に裏庭で会合を開いて、これまでの人生や未来についてかわかりませんが、なにやら話をしてるんですね。その最中で、ふと夜空を見上げた1匹が、輝く星：獅子座一等星のレグルスを見つけます。会合のことなど忘れてしまい、同時に他の者たちもその輝きに釘付けとなってしまった、という流れです。



—展示を見に来た方に一言お願いします。

スタンドアップ！

(インタビュー：2024年6月22日 場所：Gallery2122)

コウミユキ

コウスイ（アニマル）、コウミ（人間）他による美術ユニット。

現在は京都を拠点に活動している。

instagram @kohsuisui